

人が居住している住宅ストック総数 約5210万戸

住宅ストック総数 約6063万戸

賃貸・売却等用の空き家数※1 約501万戸

その他の空き家数※2 約318万戸



・耐震化率(H25年度) 82%

・断熱化率(H24年度) H11年基準:5%、H4年基準:19%、S55年基準:37%

・バリアフリー化率(H25年度) 11% (持家:12%、借家:4%)
※65歳以上の者が居住する住宅における割合※4

将来世代に継承できる良質な住宅の供給

既存住宅の流通(売買・賃貸)促進、他用途への転換によるストックの活用促進

リフォーム・リノベーションによる質の向上

適切な維持管理の促進

(建替え等)

不良な住宅等の除却の促進

空き家の利活用の促進

不良な住宅等の除却の促進

良好な居住環境の形成、コンパクトシティ、小さな拠点の形成等

※1 賃貸・売却等用の空き家:賃貸用、売却用、二次的住宅(別荘及びその他(たまたに寝泊まりする人がいる住宅))

※2 その他の空き家:上記以外の他に人が住んでいない住宅で、例えば、転勤・入院などのため居住世帯が長期にわたって不在の住宅や建替えなどのために取り壊すことになっている住宅

※3 持家が借家が「不詳」の場合を除く

※4 65歳以上の者が居住する住宅において高度なバリアフリー化(住生活基本計画(平成23年)で定めた、2箇所以上の手すり設置、屋内の段差解消及び車椅子で通行可能な廊下幅のいずれにも該当するもの)がなされた住宅の割合

※5 賃貸・売却等用の空き家数について、持ち家の空き家戸数は売却用・二次的住宅の総数、借家の空き家戸数は賃貸用の総数としている。